

農山漁村地域整備計画 事前評価結果

計画の概要	計画の名称	ふくいの農業農村整備計画
	計画策定主体	福井県
	対象市町村	福井市・敦賀市・小浜市・大野市・勝山市・鯖江市・あわら市・越前市・坂井市 永平寺町・池田町・南越前町・越前町・美浜町・高浜町・おおい町・若狭町
	計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）
	計画の目標	「ふくいの農業基本計画」に基づき、一層の効率化・低コスト化による産地間競争への対応や6次産業化等による特色ある地域農業の活性化が必要な中、地域の営農計画と一体的となった農業基盤整備を行うことで、収益性・持続性の高い農業経営を図る。
	定量的指標	①生産基盤の整備により、優良農地面積を4,562ha確保するとともに、5地区の実施計画策定を行う。 ②老朽化等で機能低下を生じている農道施設を修繕・補強することにより、16.2kmの農道の施設機能の保全を図る。 ③農村の災害防止と農業用水の安定供給を図るため、構造が不十分な用排水路、頭首工等の改修を17地区実施する。 ④農村環境を保全するため、農業集落排水施設の機能強化、調査診断を13地区実施する。 ⑤農業施設の維持管理費の低減及び温室ガス排出量抑制を図るため、農業用水を活用した小水力発電施設を2箇所設置する。
	対象事業	農地整備事業 24地区、農業基盤整備促進事業 2地区、農業農村整備実施計画策定事業 1地区、水利施設整備事業 16地区、農業水利施設保全合理化事業 7地区、農地防災事業 13地区、地域用水環境整備事業 2地区、農業集落排水事業 13地区、農村集落基盤再編・整備事業 16地区、海岸保全施設整備事業 1地区
	関連事業	
全体事業費	36,307,566千円	

項目	評価細目	評価	説明
目標の妥当性	1. 関連する計画との整合性が図られているか	○	本整備計画は、農業の課題に対する戦略として、平成26年3月に策定された「ふくいの農業基本計画」（以下、基本計画）に沿ったものである。
	2. 地域の課題に適切に対応する目標となっているか	○	基本計画は地域の課題を踏まえて策定されており、本整備計画は基本計画に沿っているため、目標は妥当である。
整備計画の効果・効率性	1. 整備計画の目標と定量的指標の整合性がとれているか	○	整備計画の目標を達成するために、本整備計画の対象事業実施は必要不可欠であり、整合性はとれている。
	2. 事後評価ができる適切な指標となっているか	○	適切な定量的指標である。
	3. 構成事業の実施による効果を評価するための指標として適切なものとなっているか	○	各事業の実施により発現する効果として適切な指標となっている。
整備計画の実現可能性	1. 円滑な事業執行の環境が整っているか	○	県、関係市町等、事業主体の執行体制が整っている。
	2. 地元の機運が醸成されているか	○	各事業実施に伴い、地元からの要望や同意は得られており、地元の機運は醸成されている。
評価結果	総合的に検討した結果、本計画は妥当である。		